

令和4年度第4回育親中学校ブロック協議会 議事録要旨

■日時

令和4年10月5日(水)午後7:00～午後8:15

■会場

育親中学校 1階 視聴覚室

■議事

- 1 開会
- 2 亀岡市立育親学園の設置決定について
- 3 亀岡市立育親学園の開校に向けたスケジュール案について
- 4 閉会

■意見交換等発言内容

| | |
|----------------|---|
| 座長 (教育総務課長) | 次第に沿い、「亀岡市立育親学園の設置決定について」を事務局から説明いただきたい。 <事務局説明> ・資料に基づき令和4年亀岡市議会定例会9月議会において「亀岡市立小学校設置条例等の一部を改正する条例」案が可決され、令和6年4月1日から亀岡市立育親学園を亀岡市本梅町中野和田山1番地の2(現育親中学校の位置)に設置することが決定したことを説明した。 |
| 座長 | 事務局からの説明について、何か質問・意見があればお願いしたい。 (特に意見なし) |
| 座長 | 前回の会議において、児童生徒へも経過を説明し、その際にどのような反応であったかを報告いただきたいとの御意見があった。学校長から報告をお願いしたい。 |
| 委員 | 2学期の始業式で全校生徒に話をした。校名についてたくさんの応募があり、育親学園が最終候補になっていると伝えた。校舎について、育親中学校の校舎を引き続き使用し、新しい校舎が建設されていく案となっていることを伝えたが、生徒は落ち着いた様子で聞いてくれたと感じている。教職員には教室に戻ってから |

| | |
|----|---|
| | <p>の反応も注視してほしいとお願いし報告を受けたが、生徒は前向きにとらえ、通い慣れた中学校で開校することに安心感と年下を迎え入れることに対する責任感を感じているように思うとのことであった。特に育親学園に通うことになる中学1年生は前向きな様子だと聞いている。文化祭において「2年後に今の中学校はなくなり新しい学校になり、少し寂しい思いはあるが最高に楽しい学校を創りたい。私たちは新しい学校の初めての卒業生となるので、その代表として頑張っていきたい」という1年生の発表を聞きとても頼もしく感じた。教職員も使い慣れた校舎で安心している。小学生を育親中の校舎に迎え入れるにあたり様々な場面で思いを巡らせている様子が見てとれる。これからの交流事業などに対しても前向きに臨もうとしている。</p> |
| 委員 | <p>始業式で話をした。小学生は3つの小学校と中学校が一つになることはわかるが義務教育学校ってなんだろうというような反応であった。場所の変更について、教職員のなかで驚きはあったが、学習環境を考えた時に良い方向への変更と感じている。中学校仕様の校舎の安全面などを養護教諭などが小学生の視点で確認するなど前向きに取り組んでおり、それらの意見を環境整備に活かす場を創っていただけるとありがたいという意見も聞いている。</p> |
| 委員 | <p>同じく、始業式で話をした。校舎の場所が変わった話をした時には驚きの声はあったが、結果的に子どもたちにとって現在の案の方が良いだろうということで落ち着いている。教職員の中には学校が変わっていく瞬間に立ち会えることが嬉しいという意見もあり、良い学校を創っていくために考えていくので校長からも伝えていってほしいという声も多く、前向きに捉えていると感じている。児童にはたくさんの校名応募に対するお礼を伝えた。新しい学校ができることが決まったこと、これからも決まったことはちゃんと伝えるという話をしたが、不安な様子はなく、その後、担任からも子どもたちの不安な声は聞いていない。</p> |
| 委員 | <p>始業式の日話をした。児童からは楽しみや中学生と一緒にになるので仲良くしていきたいという感想を聞いた。開校場所についても特別な反応、混乱はなかった。状況が変わればできるだけ早く児童にも伝えるという話をしたところうなずく子どももおり自分たちの学校のことを知りたいと感じているように思った。教職員からは、実際に施設を使うのは子どもや教職員なのでできるだけ教職員の意見も聞きながら学校づくりをしてほしいという意見がある。教職員も前向きに受け止めており、一緒に取組を進めるということを大切に思っている。</p> |
| 座長 | <p>報告を聞いて何か質問・意見があればお願いしたい。</p> <p>(特に意見なし)</p> |

| | |
|-----|--|
| 座長 | <p>続いて、「亀岡市立育親学園の開校に向けたスケジュール案について」を事務局から説明いただきたい。</p> <p><事務局説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンセプト関係、学習環境関係、通学施設関係の事業スケジュール案を説明した。 ・スケジュール案は、進捗により前後する可能性があり、教育委員会や学校がそれぞれ進めていくものもあるので説明した内容の全てを調整会議に諮るというわけではない。 |
| 座長 | 事務局からの説明について、何か質問・意見があればお願いしたい。 |
| 事務局 | <p>前回のブロック協議会で保護者の大きな関心事の一つとして通学方法があるという意見をいただいた。中学生は、これまでの育親中学校への通学方法が基本だと考えている。小学生は、基本的に4km以上をスクールバス利用の基準としている。試走や調整会議での意見も参考としながらルート案を作成し、体験の機会も設けたうえで決定していこうと考えている。</p> |
| 委員 | <p>地域によっては児童数が少ないため、一人で徒歩通学しなければならない児童も出てくると思う。学校の周辺に住んでいない限りバス通学とすることを検討いただきたい。また、中学生が自転車で通学するような距離を小学生が歩くのはたいへんではないだろうか。小学生と教職員が中学校を見学する機会を設け、これから使用していく人たちからの意見等を聞き、環境整備に取り組んでいただきたい。</p> |
| 事務局 | <p>通学方法については、他校とのバランスも考慮する必要がある。御意見の学校見学は大切だと思うので、学校とも調整し施設設計に活用できるよう検討していきたい。</p> |
| 委員 | <p>取組が今後加速化していくので教育委員会内でも縦横の情報共有をしっかりとしながら開校に向け取り組んでいただきたい。</p> |
| 事務局 | <p>それぞれ独立して進めるのではなく進捗などをしっかりと共有しながら進めていく。また、ブロック協議会委員の皆様にも共有していく。</p> |
| 委員 | <p>育親学園の開校に向け全体の事務局的な役割をコンサル業者に委託することなどは考えていないか。</p> |
| 事務局 | <p>コンサルへ委託することは考えていない。校舎の設計については業務委託する必要があると思っている。</p> |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | コンセプトについては、新学校コンセプト検討グループの委員に現在アンケート調査を行っている。また、教職員の研修での感想なども取りまとめており、コンセプト案は事務局を中心に作り意見を伺っていきたいと考えている。教育課程については1年後くらいには案を作り上げたいと考えており、既に学校と共に取組を進めている。コンセプトとの連携も大切に、最終的には学校長が教育課程を編成するので、そのために役立つものを作り上げていきたい。 |
| 委員 | 現在の通学路は危険な箇所があるので、学校施設の整備と並行して道路の拡幅など通学路の安全対策も視野に入れて取り組んでもらいたい。 |
| 事務局 | 通学路の安全対策も大切だと考えているが、簡単に拡幅できるわけではなく道路により管理者も異なる。これまでの通学路と異なるルートになることも考えられるため国や京都府、警察ともしっかりと連携していきたい。安全対策の際には地域の皆様の協力も必要になると考えている。 |
| 委員 | 新たな学校の PTA の選出方法などの方向性はどこが決めていくのか。 |
| 事務局 | 現在の PTA 活動については今の PTA で整理していく必要があるが、新しい学校の PTA は4校の PTA が集まって決めていく必要があると考えている。亀岡市 PTA 連絡協議会にも教育委員会から情報提供し、検討願うよう働きかけもしたいと考えている。 |
| 委員 | 教育委員会としては通学方法に関して他の学校とのバランスを考慮しなければならないことは理解するが、新しい学校がスタートするにあたり理想を叶えるため、これまでの考えに捉われず他の学校にもインパクトを与えるような新たな方向性を模索して行っていただきたい。 |
| 事務局 | 御意見も参考とし検討していきたい。一方でこれまでにバス通学になることによって体力低下を心配する声もいただいている。一定そういったことも考慮していく必要があると考えている。 |
| 委員 | 校章などは子どもたちにデザイン案を公募することなどは考えていないか。 |
| 事務局 | どのように決めていくのがふさわしいかというところから検討が必要だと考えている。 |
| 委員 | 地域には芸術的な才能がある方もいると聞いているので、そういう方に参加してもらおうことで地域としてもより盛り上がっていくのではないかと思う。 |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | そのような方に力を借りるという方法もあると思う。その際には是非地域からも御協力いただきたい。 |
| 委員 | 来年度から中学校の制服が変わると聞いているが育親学園になることで再度制服が変わるとすれば買い直さなければならないのか。 |
| 事務局 | 制服の変更については、承知している。そういった点も踏まえ、今後お示しすることになると考えている。 |
| 委員 | 通学時の安全対策を補完していくのは地域だと思っている。近隣住民が見守ることが大切でそのような仕組みを再編成していく必要があると考えている。防犯カメラなど様々な策を講じるとともに地域を交えて安全委員会などを作ることも考えていけばいいのではないか。 |
| 事務局 | 現在も地域の皆様には学校安全対策協力員や地域出迎えデーなどにおいて安全対策に御協力いただき感謝している。引き続き御協力をお願いしたい。また、今後どのような組織づくりができるのかは改めて相談させていただきたい。亀岡市子ども見守りシステムを運用しているが、コロナ禍で対面での説明をする機会が減少し利用率が向上しない。今後しっかりとPRしていきたい。 |
| 委員 | 見守りシステムは田舎の方では需要があるのか疑問である。警察と連携し見守りを強化したほうがいいのでは。 |
| 事務局 | 受信能力には限りがあるが、アンテナの設置は事業者との協議の余地があると考え。警察の登下校時のパトロール強化や地域の見守りは、防犯に有効だと考えており御協力いただきたい。 |
| 座長 | 意見も出尽くしたようなので以上で本日の会議を終了する。 |